



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

上場会社名 ニチアス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5393 URL http://www.nichias.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武井 俊之
 問合せ先責任者(役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 富田 雅行 (TEL) (03)4413-1111
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 平成28年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	84,703	4.2	8,876	32.3	8,356	17.4	5,653	25.6
28年3月期第2四半期	81,320	9.2	6,708	33.4	7,117	29.3	4,501	45.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 4,018百万円(2.7%) 28年3月期第2四半期 3,911百万円(6.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	42.82	41.51
28年3月期第2四半期	36.01	32.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	158,318	87,851	55.0
28年3月期	154,922	85,665	54.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 87,071百万円 28年3月期 84,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	9.00	—	12.00	21.00
29年3月期	—	12.00			
29年3月期(予想)			—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	2.7	17,300	14.5	16,800	8.5	11,300	69.4	84.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期2Q	134,907,529株	28年3月期	132,804,711株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,663,586株	28年3月期	87,112株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期2Q	132,036,937株	28年3月期2Q	124,983,334株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件、各項目の変動要因など、業績予想に関する事項は、本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足説明資料	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体として緩やかな回復基調が続く中、急激な円高の進行により企業業績の改善が鈍化し、先行きに対する不透明感が強まりました。また、海外では米国が底堅く推移する一方、中国をはじめとする新興国の景気減速や英国のEU離脱問題など不透明な状況が続きました。

このような状況の中、半導体製造装置向け製品の需要が高水準で推移した高機能製品部門と巻付け耐火被覆材をはじめとする非住宅部門の需要が堅調に推移した建材部門を中心に売上高が増加したため、当社グループの売上高は、前年同四半期に対し4.2%増の847億3百万円となりました。

一方利益面では、営業利益が88億76百万円、経常利益が83億56百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が56億53百万円と前年同四半期と比較し、それぞれ32.3%、17.4%、25.6%の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別売上高の状況は以下のとおりです。

プラント向け工事・販売については、電力関連工事の完成が減少したものの、メンテナンス需要を取り込んだ販売部門は堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に対し1.4%増の245億65百万円となりました。

工業製品については、ふっ素樹脂製品、シール材製品等の需要が堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に対し1.6%増の203億12百万円となりました。

高機能製品については、半導体・液晶製造装置向け関連製品の需要が高水準で推移したため、売上高は前年同四半期に対し16.9%増の87億74百万円となりました。

自動車部品については、北米を中心に海外需要が堅調に推移したため、売上高は前年同四半期に対し2.8%増の179億56百万円となりました。

建材については、巻付け耐火被覆材の需要が増加したことに加えフロアの大型物件の完成計上が寄与し、売上高は前年同四半期に対し7.9%増の130億94百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、完成工事未収入金が27億9百万円、建物及び構築物が4億67百万円、原材料及び貯蔵品が4億1百万円減少しましたが、現金及び預金が28億17百万円、未成工事支出金が21億66百万円、建設仮勘定が21億3百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して33億96百万円増加の1,583億18百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、新株予約権付社債が25億75百万円減少しましたが、未成工事受入金が16億46百万円、1年内償還予定の新株予約権付社債が13億10百万円、支払手形及び買掛金が8億66百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して12億10百万円増加の704億66百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、為替換算調整勘定が19億52百万円減少し、自己株式が13億40百万円増加しましたが、利益剰余金が40億60百万円、資本金が5億76百万円、資本剰余金が5億35百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して21億86百万円増加の878億51百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して28億5百万円増加し226億6百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は106億89百万円（前年同四半期は64億12百万円の獲得）となりました。

これは、法人税等の支払額24億87百万円、たな卸資産の増加23億60百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益80億91百万円、売上債権の減少24億21百万円、減価償却費18億35百万円、未成工事受入金の増加16億57百万円等により資金が増加したことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は39億51百万円（前年同四半期は22億82百万円の支出）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出38億41百万円等により資金が減少したことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は31億25百万円（前年同四半期は24億5百万円の支出）となりました。

これは、配当金の支払額15億90百万円、自己株式の純増加額15億9百万円等により資金が減少したことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成28年5月9日に発表いたしました平成29年3月期の通期の業績予想を修正しております。詳細は本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,352	23,170
受取手形及び売掛金	37,889	37,492
完成工事未収入金	16,453	13,744
商品及び製品	9,345	9,133
仕掛品	1,341	1,524
原材料及び貯蔵品	6,018	5,617
未成工事支出金	4,680	6,847
繰延税金資産	1,708	1,710
その他	2,245	2,614
貸倒引当金	△13	△9
流動資産合計	100,022	101,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	42,424	42,173
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,589	△28,805
建物及び構築物（純額）	13,835	13,367
機械装置及び運搬具	64,697	64,443
減価償却累計額及び減損損失累計額	△58,238	△58,038
機械装置及び運搬具（純額）	6,458	6,404
土地	13,647	13,569
リース資産	370	291
減価償却累計額	△216	△139
リース資産（純額）	153	152
建設仮勘定	1,304	3,407
その他	7,573	7,618
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,999	△7,012
その他（純額）	573	606
有形固定資産合計	35,972	37,508
無形固定資産		
ソフトウェア	1,557	1,354
その他	436	391
無形固定資産合計	1,993	1,746
投資その他の資産		
投資有価証券	12,535	12,782
退職給付に係る資産	274	456
繰延税金資産	584	537
その他	3,576	3,490
貸倒引当金	△38	△47
投資その他の資産合計	16,933	17,219
固定資産合計	54,899	56,474
資産合計	154,922	158,318

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,878	26,745
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	1,310
短期借入金	14,197	13,610
未払金	4,416	3,711
未払法人税等	2,593	2,527
未成工事受入金	659	2,305
賞与引当金	2,398	3,034
その他	2,631	2,572
流動負債合計	52,775	55,818
固定負債		
社債	8,000	8,000
新株予約権付社債	2,575	—
長期借入金	300	800
繰延税金負債	937	994
退職給付に係る負債	3,415	3,460
その他	1,253	1,393
固定負債合計	16,481	14,648
負債合計	69,256	70,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,421	11,997
資本剰余金	13,314	13,850
利益剰余金	58,281	62,342
自己株式	△33	△1,374
株主資本合計	82,982	86,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,606	4,705
為替換算調整勘定	363	△1,588
退職給付に係る調整累計額	△3,073	△2,861
その他の包括利益累計額合計	1,896	255
非支配株主持分	786	780
純資産合計	85,665	87,851
負債純資産合計	154,922	158,318

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高		
商品及び製品売上高	59,429	61,489
完成工事高	21,891	23,213
売上高合計	81,320	84,703
売上原価		
商品及び製品売上原価	44,061	43,803
完成工事原価	18,804	19,650
売上原価合計	62,866	63,453
売上総利益	18,454	21,249
販売費及び一般管理費		
販売費	3,792	3,850
一般管理費	7,953	8,522
販売費及び一般管理費合計	11,746	12,372
営業利益	6,708	8,876
営業外収益		
受取利息	19	19
受取配当金	192	196
為替差益	112	—
受取賃貸料	140	154
持分法による投資利益	24	36
その他	122	190
営業外収益合計	611	597
営業外費用		
支払利息	96	87
為替差損	—	872
その他	106	157
営業外費用合計	202	1,118
経常利益	7,117	8,356
特別利益		
固定資産売却益	1	3
子会社清算益	35	—
特別利益合計	36	3
特別損失		
固定資産除売却損	66	61
災害による損失	—	207
特別損失合計	66	268
税金等調整前四半期純利益	7,088	8,091
法人税、住民税及び事業税	2,187	2,445
法人税等調整額	366	△38
法人税等合計	2,554	2,406
四半期純利益	4,533	5,685
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,501	5,653

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	4,533	5,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△310	99
為替換算調整勘定	△344	△1,980
退職給付に係る調整額	31	214
その他の包括利益合計	△622	△1,667
四半期包括利益	3,911	4,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,892	4,013
非支配株主に係る四半期包括利益	19	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,088	8,091
減価償却費	2,246	1,835
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35	45
賞与引当金の増減額(△は減少)	487	646
受取利息及び受取配当金	△212	△216
支払利息	96	87
為替差損益(△は益)	1	319
売上債権の増減額(△は増加)	3,215	2,421
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,941	△2,360
仕入債務の増減額(△は減少)	△608	1,132
未払金の増減額(△は減少)	△671	△671
未払費用の増減額(△は減少)	74	62
未成工事受入金の増減額(△は減少)	153	1,657
子会社清算損益(△は益)	△35	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△755	△181
その他	△332	182
小計	8,841	13,051
利息及び配当金の受取額	212	216
利息の支払額	△96	△90
法人税等の支払額	△2,550	△2,487
法人税等の還付額	6	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,412	10,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△98	△84
子会社の清算による収入	38	—
有形固定資産の取得による支出	△2,149	△3,841
有形固定資産の売却による収入	14	63
無形固定資産の取得による支出	△102	△75
貸付けによる支出	△22	△0
貸付金の回収による収入	23	24
その他	14	△36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,282	△3,951
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△552	628
長期借入れによる収入	300	500
長期借入金の返済による支出	△550	△1,100
社債の償還による支出	△450	—
配当金の支払額	△1,086	△1,590
自己株式の純増減額(△は増加)	△19	△1,509
非支配株主への配当金の支払額	△9	△11
その他	△37	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,405	△3,125
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54	△806
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,669	2,805
現金及び現金同等物の期首残高	14,460	19,800
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	385	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,515	22,606

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成28年5月9日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式1,793,000株を1,499百万円で取得いたしました。

また、当第2四半期連結累計期間において、2017年満期円貨建転換社債型新株予約権付社債の転換に伴い、資本金が576百万円、資本剰余金が528百万円増加し、自己株式を159百万円処分しております。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の残高は資本金が11,997百万円、資本剰余金が13,850百万円、自己株式が1,374百万円となっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラント 向け 工事・販売	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	24,238	19,983	7,504	17,460	12,133	81,320	—	81,320
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,789	—	—	—	3,789	△3,789	—
計	24,238	23,772	7,504	17,460	12,133	85,110	△3,789	81,320
セグメント利益 又は損失(△)	1,659	2,700	1,059	2,319	△1,031	6,708	—	6,708

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラント 向け 工事・販売	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	24,565	20,312	8,774	17,956	13,094	84,703	—	84,703
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,195	—	—	—	4,195	△4,195	—
計	24,565	24,507	8,774	17,956	13,094	88,899	△4,195	84,703
セグメント利益	1,897	2,905	1,556	2,166	350	8,876	—	8,876

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告事項はありません。

4. 補足説明資料

平成29年3月期 第2四半期決算発表 補足資料

平成28年11月 7日

ニチアス株式会社

(1) 連結主要数値の推移

(単位:百万円)

	半期			通期					
	平成28年3月期	平成29年3月期		平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	
	第2四半期累計	第2四半期累計	前期比増減率	実績	実績	実績	実績	予想	前期比増減率
売上高	81,320	84,703	4.2%	137,008	147,118	158,939	170,430	175,000	2.7%
営業利益	6,708	8,876	32.3%	9,414	10,216	11,490	15,104	17,300	14.5%
営業利益率(%)	8.2%	10.5%		6.9%	6.9%	7.2%	8.9%	9.9%	
経常利益	7,117	8,356	17.4%	9,752	11,057	12,913	15,480	16,800	8.5%
経常利益率(%)	8.8%	9.9%		7.1%	7.5%	8.1%	9.1%	9.6%	
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	4,501	5,653	25.6%	5,936	6,317	7,532	6,669	11,300	69.4%
当期純利益率(%)	5.5%	6.7%		4.3%	4.3%	4.7%	3.9%	6.5%	
1株当たり当期(四半期)純利益(円)	36.01	42.82	18.9%	49.81	52.89	62.84	51.88	84.86	63.6%
総資産	158,866	158,318	△ 0.3%	135,401	141,311	156,234	154,922	—	—
純資産	88,263	87,851	△ 0.5%	62,299	67,956	78,893	85,665	—	—
自己資本	87,491	87,071	△ 0.5%	61,291	67,276	78,132	84,879	—	—
自己資本比率(%)	55.1%	55.0%		45.3%	47.6%	50.0%	54.8%	—	—
有利子負債	26,538	24,621	△ 7.2%	36,289	33,825	33,830	25,840	—	—
有利子負債比率(%)	16.7%	15.6%		26.8%	23.9%	21.7%	16.7%	—	—
設備投資額	2,622	4,090	56.0%	6,537	8,299	2,788	4,287	10,000	133.2%
減価償却費	2,246	1,835	△ 18.3%	3,260	3,802	4,659	4,598	3,900	△ 15.2%
研究開発費	2,582	2,673	3.5%	5,189	5,545	5,602	5,460	5,500	0.7%

(2) 四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	平成28年3月期				平成29年3月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	前期比増減率
売上高	38,648	42,672	41,435	47,674	39,230	45,473	6.6%
営業利益	3,140	3,567	3,204	5,191	3,876	5,000	40.2%
営業利益率(%)	8.1%	8.4%	7.7%	10.9%	9.9%	11.0%	
経常利益	3,416	3,701	3,180	5,182	3,639	4,716	27.4%
経常利益率(%)	8.8%	8.7%	7.7%	10.9%	9.3%	10.4%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,071	2,429	2,103	65	2,378	3,275	34.8%
四半期純利益率(%)	5.4%	5.7%	5.1%	0.1%	6.1%	7.2%	

※本資料に掲載されている現在の計画、見通しなどのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られたデータを会社の判断に基づいて示しております。
従って、実際の業績は様々な要因により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。